



平成25年11月公表

いちき串木野市財政事情

人口 31,144人

世帯数 12,315世帯

(平成22年10月1日国勢調査)

1. まえがき

平成24年度の決算及び平成25年度の予算状況についてお知らせします。

市民の皆様には、この「財政事情」により昨年一年間に実施された事業等を今一度振り返り、財政事情を御認識いただくとともに、市政の推進に一層の御協力をお願いいたします。

2. 平成24年度一般会計決算状況

(単位：千円、%)

	歳入	歳出	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
24年度	16,662,026	15,805,728	856,298	210,287	646,011
23年度	16,734,530	15,723,589	1,010,941	106,269	904,672
増減額	▲ 72,504	82,139	▲ 154,643	104,018	▲ 258,661
増減率	▲ 0.4	0.5	▲ 15.3	97.9	▲ 28.6

決算額は、歳入総額166億6,202万6千円(前年度比0.4%減)、歳出総額158億572万8千円(前年度比0.5%増)で、差引額8億5,629万8千円(繰越明許費繰越額1億9,128万2千円及び継続費通次繰越額1,900万5千円を含む)を翌年度に繰り越しました。

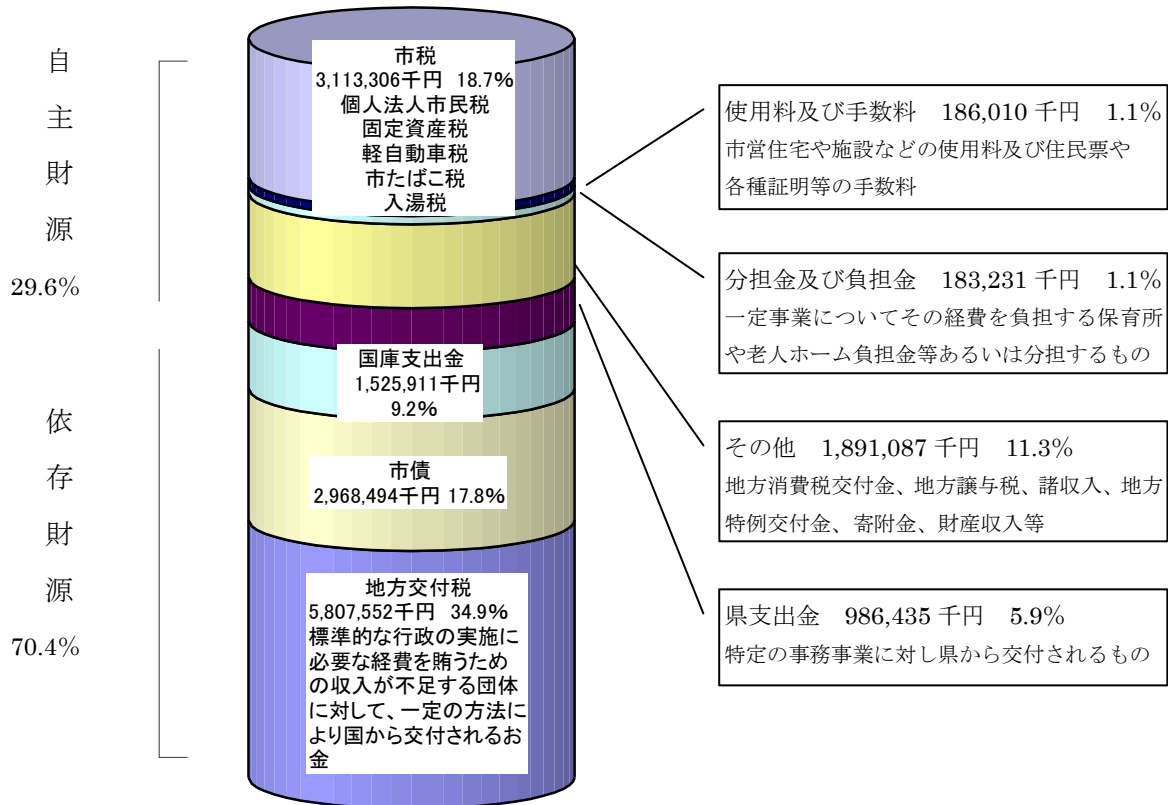
実質収支は6億4,601万1千円の黒字となりました。

【主な財政指標】

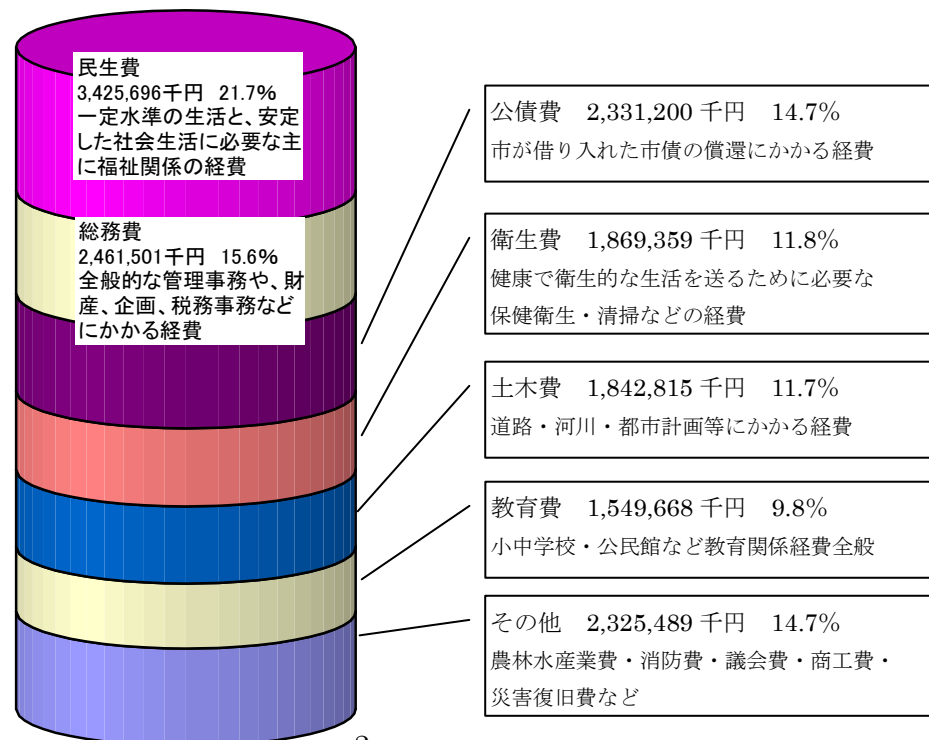
	24年度	23年度	差引	説明
財政力指数	0.41	0.42	▲ 0.01	普通交付税の算定に用いた基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3ヵ年の平均で、高いほど財源に余裕があるとされる。
実質収支比率	7.2	9.7	▲ 2.5	標準財政規模に対する実質収支額の割合をいい、概ね3~5%が望ましいとされている。
経常収支比率	93.3	89.7	3.6	財政構造の弾力性を示す指標であり、人件費、公債費等の経常経費に、税、普通交付税等の経常的な一般財源が充当された割合で、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。
実質公債費比率	12.1	12.4	▲ 0.3	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率。18%を超えると許可団体へ移行する。3ヵ年の平均値。
将来負担比率	71.8	65.5	6.3	損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、350%が早期健全化基準とされている。

財政力指数は前年度より低下したものの、実質公債費比率は改善がみられました。しかしながら、持続可能な財政基盤を確立するために、一層の健全な財政運営に努めなければなりません。

歳入決算額 16,662,026千円

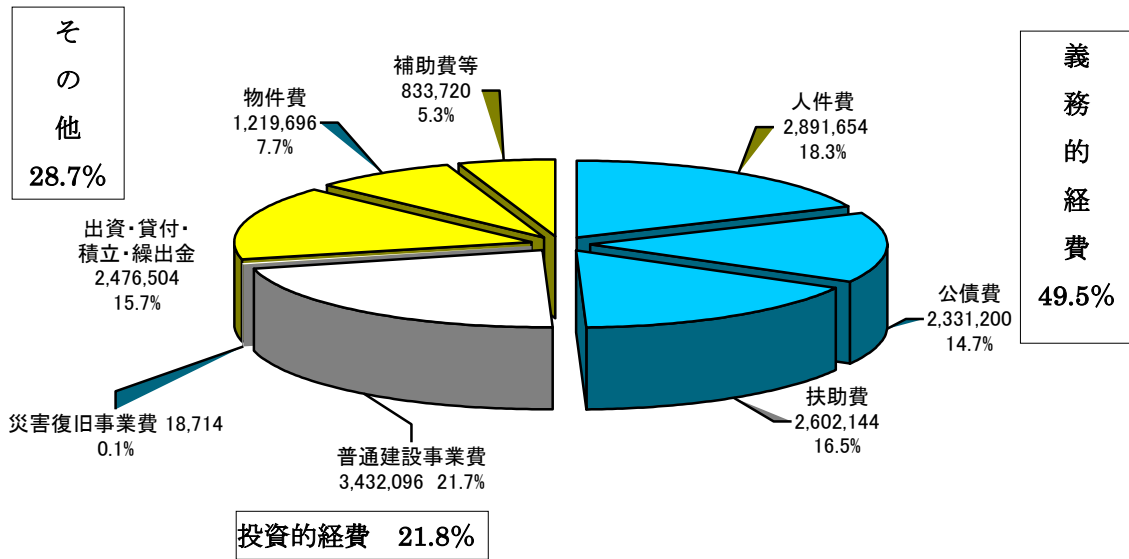


歳出決算額 15,805,728千円

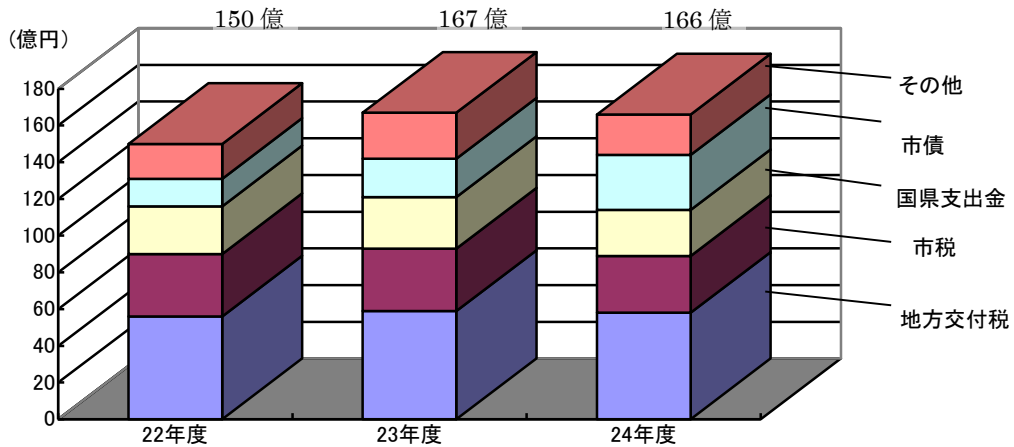


性質別歳出決算額

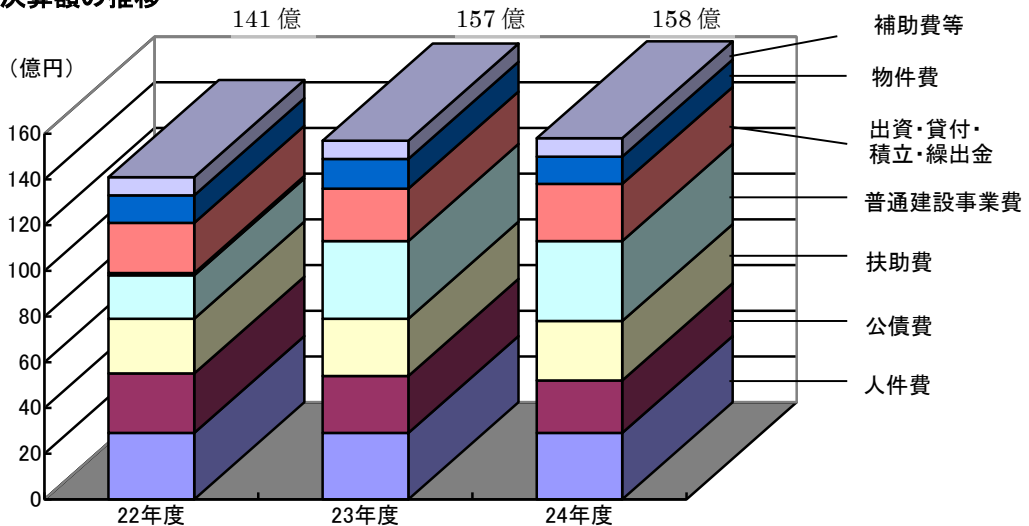
(単位：千円)



歳入決算額の推移



歳出決算額の推移



平成 24 年度決算の主要施策の概要

(単位:千円)

事業名	事業費	一般財源
○住民と行政とのパートナーシップによる『共生・協働のまちづくり』		
地区まちづくり協議会等補助事業	31,556	28,742
本浦交流センター建設事業	74,366	3,875
旭交流センター改修事業	9,639	1,639
交流センタートイレ改修事業	3,696	0
自治公民館建設整備補助事業	2,369	2,369
自治基本条例策定事業	1,285	1,285
いちき串木野出会いサポート事業	267	267
男女共同参画社会推進事業	715	715
中央公民館耐震補強等事業	47,101	88
市来地域公民館空調設備等改修事業	3,158	3,158
庁舎床等改修事業	15,500	800
○健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』		
最終処分場施設基本計画策定事業	788	526
合併処理浄化槽設置補助事業	91,258	2,656
中ノ平・松比良地区飲料供給施設整備事業	6,802	2
上水道単独事業	241,511	55,000
簡易水道単独事業	75,052	32,052
定住促進対策補助事業	7,869	7,869
高規格救急自動車整備事業	37,590	5,890
消防団小型動力ポンプ搭載消防自動車整備事業	19,320	2,720
消防団安全対策設備整備事業	6,448	4,366
防災行政無線戸別受信機再整備事業	729,467	67
避難所等表示板設置事業	18,862	62
原子力発電施設等周辺地域給付金加算事業	5,896	0
妊婦健康診査事業	22,469	16,217
子宮頸がん等予防接種支援事業	13,596	6,798
不妊治療費助成事業	920	920
未来の宝子育て支援金	13,550	13,550
乳幼児医療費助成事業	45,941	34,027
放課後児童健全育成事業	13,802	4,602
長寿祝金支給事業	4,564	4,564
介護施設開設準備経費助成特別対策事業	16,200	0
生活保護受給者就労支援事業	1,264	3
小・中学校耐震補強等事業	167,125	9,521

照島小学校校舎外壁改修事業	25,000	2,500
川上小学校プール付属棟改築事業	2,090	2,090
串木野中学校武道館等改修事業	5,160	5,160
市来中学校体育館舞台装置等改修事業	788	788
旭幼稚園屋根塗装改修事業	699	699
「英語のまち」いちき串木野推進事業	4,103	4,023
市教育支援センター事業	2,532	1,067
学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業	480	161
スクールカウンセラー配置事業	1,756	1,095
学校評議員制度	734	734
特色ある学校づくり推進事業	1,500	1,500
特別支援教育支援員配置事業	7,115	3,967
スクールソーシャルワーカー実践研究事業	1,660	0
家庭教育支援事業	1,735	579
学校支援地域本部事業	1,707	1,707
自主文化事業	353	353
市民文化センター耐震補強事業	13,020	5
総合体育館整備事業	378,400	17,433
庭球場整備事業	29,166	1,466
市民体育大会	2,223	2,223
薩摩藩英国留学生記念館建設事業（実施設計）	13,845	745

○世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

グリーン・ツーリズム推進事業	105	105
水田利活用推進事業	3,059	3,059
農業用ハウス設置補助事業	165	165
中山間地域等直接支払制度	16,948	4,458
市民農業塾事業	248	248
県営経営体育成基盤整備事業（川南地区ほ場整備事業）	5,000	2,500
県営農業農村整備事業（広域農道整備事業）	40,905	2,905
牛ノ江地区基盤整備事業	30,019	30,019
農地・水保全管理支払交付金事業	2,350	2,350
森林整備地域活動支援交付金事業	6,756	1,689
県営林道開設事業（舟川野下線）	3,787	87
林道永牧広野線舗装整備事業	5,000	0
まぐろ漁船母港基地化奨励及びまぐろ漁業振興対策補助事業	13,634	13,634
魚類種苗放流補助事業	1,208	1,208
漁業付加価値向上対策補助事業	371	371
漁業用通信施設設置補助事業	6,000	6,000

串木野漁港広域漁港整備事業	35,813	2,513
羽島漁港地域水産基盤整備事業	16,088	1,688
戸崎漁港地域水産基盤整備事業	5,323	623
企業の誘致促進及び育成補助金	11,835	11,835
合宿誘致促進事業	575	575
食の拠点エリア整備基本構想策定事業	1,365	1,365
観光宣伝事業	2,940	2,940
特産品通信販売体制構築事業	6,552	0
いちき串木野づくし産業まつり事業	7,000	334
鹿児島うんまかもんグランプリ 2012in いちき串木野事業	5,718	2,478
○利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』		
市道下塩入線道路改良事業	96,061	3,645
市道草良線道路改良事業	19,264	8,964
市道海瀬坂下線道路改良事業	22,890	1,190
市道払山線道路改良事業	40,691	4,473
市道小中原線道路改良事業	10,598	10,598
いきいきバス・いきいきタクシー運行事業	10,536	10,536
串木野新港改修統合補助事業	5,654	654
住宅建設（ウッドタウン）事業	45,887	7,170
都市計画策定事業	12,000	0
麓土地区画整理事業	509,684	94,368
橋梁長寿命化修繕計画策定事業	6,150	2,460
市来駅前周辺整備計画策定事業	2,625	2,625

3.特別会計の決算状況

(単位：千円)

	歳入	歳出	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
簡易水道事業	242,999	242,999	0	0	0
国民健康保険	4,270,859	4,264,712	6,147	0	6,147
公共下水道事業	636,657	636,657	0	0	0
地方卸売市場事業	10,637	10,637	0	0	0
介護保険	3,260,286	3,192,817	67,469	0	67,469
国民宿舎	61,950	61,950	0	0	0
戸崎地区漁業集落排水事業	15,053	15,053	0	0	0
療育事業	19,576	19,576	0	0	0
後期高齢者医療	377,293	376,724	569	0	569
計	8,895,310	8,821,125	74,185	0	74,185

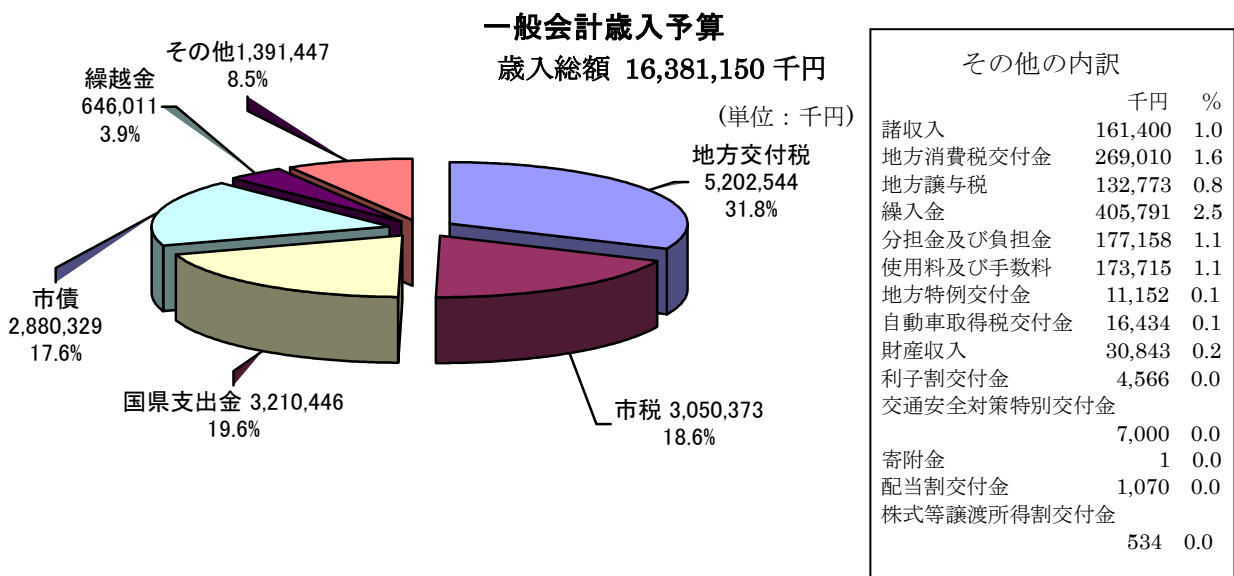
4. 平成 25 年度一般会計のあらまし

一般会計の 10 月末現在の総額は、163 億 8,115 万円となっています。

予算の内容及び市税の負担状況、市債、市有財産の状況など図表などをもってお知らせします。

(単位：千円)

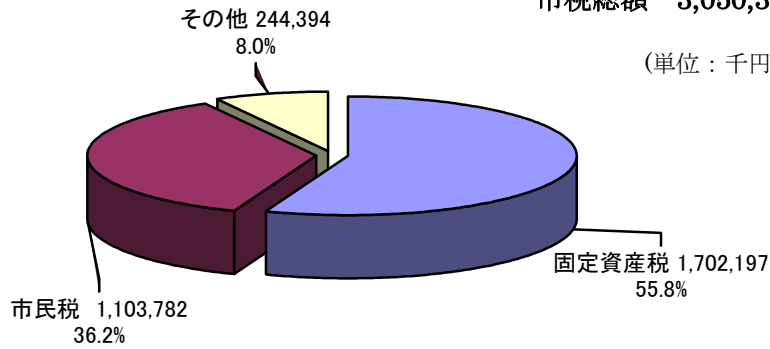
会計名		年度	平成 25 年度 10 月末予算額
一 般 会 計			16,381,150
特 別 会 計			9,578,779
内 訳	簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計		418,883
	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計		4,449,024
	公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計		678,233
	地 方 卸 売 市 場 事 業 特 別 会 計		10,676
	介 護 保 険 特 別 会 計		3,540,543
	国 民 宿 舎 特 別 会 計		64,671
	戸 崎 地 区 漁 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計		16,108
	療 育 事 業 特 別 会 計		21,521
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計		379,120



市税の内訳

市税総額 3,050,373 千円

(単位：千円)



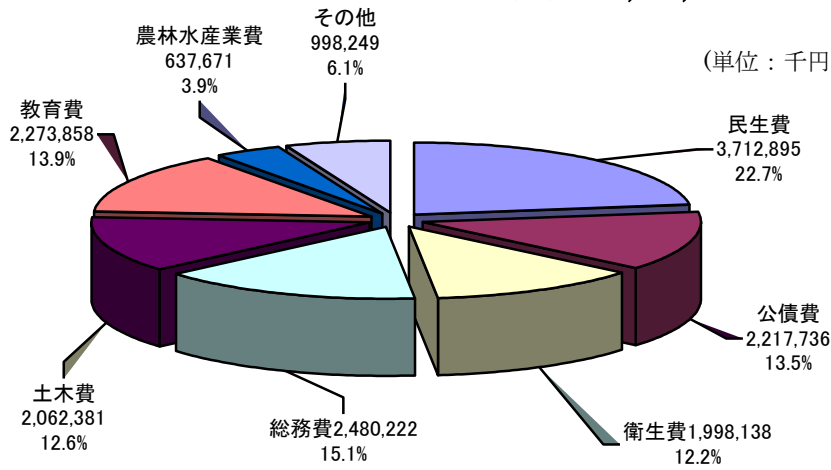
その他の内訳

	千円	%
市たばこ税	168,199	5.5
軽自動車税	74,662	2.4
入湯税	1,533	0.1

一般会計費目別歳出予算

歳出総額 16,381,150 千円

(単位：千円)



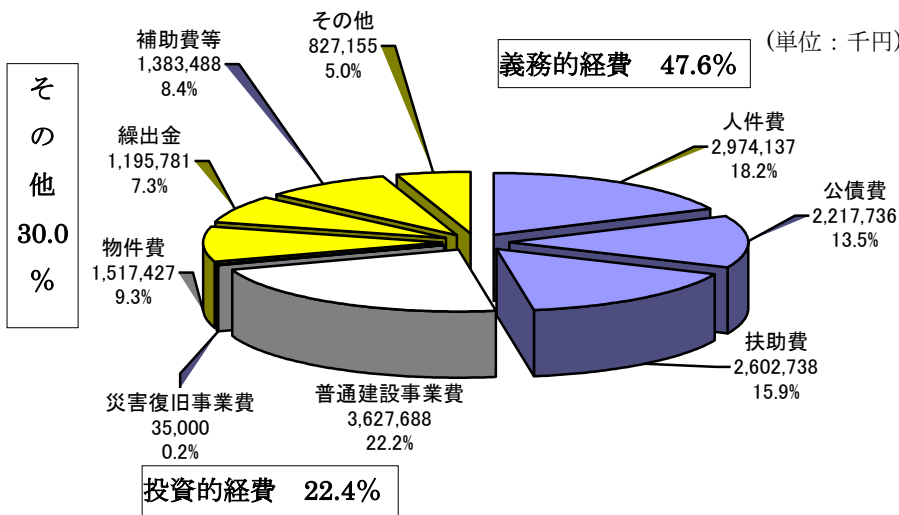
その他の内訳

	千円	%
消防費	549,194	3.4
議会費	182,470	1.1
商工費	205,263	1.3
災害復旧費	35,000	0.2
労働費	16,322	0.1
予備費	10,000	0.0

性質別歳出予算

歳出総額 16,381,150 千円

(単位：千円)



その他の内訳

	千円	%
維持補修費	280,708	1.7
積立金	534,537	3.3
投資・出資・貸付金	1,910	0.0
予備費	10,000	0.0

平成 25 年度予算の主な普通建設事業

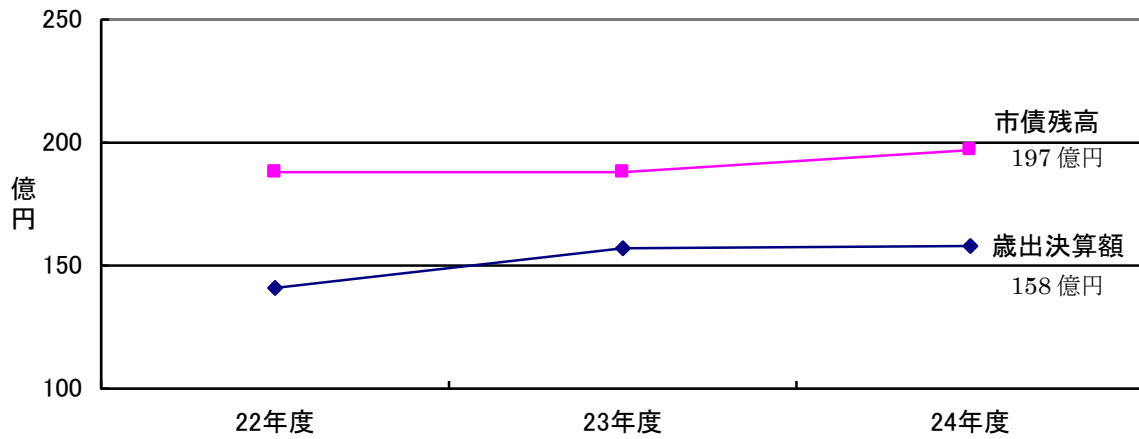
区 分	事 業 名	区 分	事 業 名	
議会費	議会中継映像配信システム整備事業	商工費	市来駅周辺整備事業	
総務費	生福交流センター改修事業 自治公民館建設整備事業補助金 薩摩藩英国留学生記念館建設事業 串木野庁舎床張替等改修事業	土木費	道路改良特別事業 市道弘山線道路改良事業 市道海瀬坂下線道路改良事業 市道道路維持事業 交通安全施設整備事業 普通河川維持事業 準用河川オコン川改修事業 麓土地区画整理事業 総合運動公園整備事業 ウッドタウン住宅建設事業	
衛生費	最終処分場建設事業（実施設計等） 小規模簡易水道改修事業 合併処理浄化槽設置整備補助事業		消防費	消防車輛更新事業（分団） 消防水利（防火水槽）整備事業 防災無線戸別受信機購入事業
農林水産業費	経営体育成基盤整備事業 （川南地区ほ場整備関係） 農業農村整備事業（広域農道） 県営林道舟川野下線開設事業 県費単独補助治山事業 串木野漁港広域漁港整備事業 羽島漁港地域水産基盤整備事業 戸崎漁港地域水産基盤整備事業 人工漁礁設置事業		教育費	旭小学校改修事業 小・中学校耐震補強等事業 総合体育館整備事業

市 税 負 担 額（平成 22 年度～24 年度決算・25 年度予算）

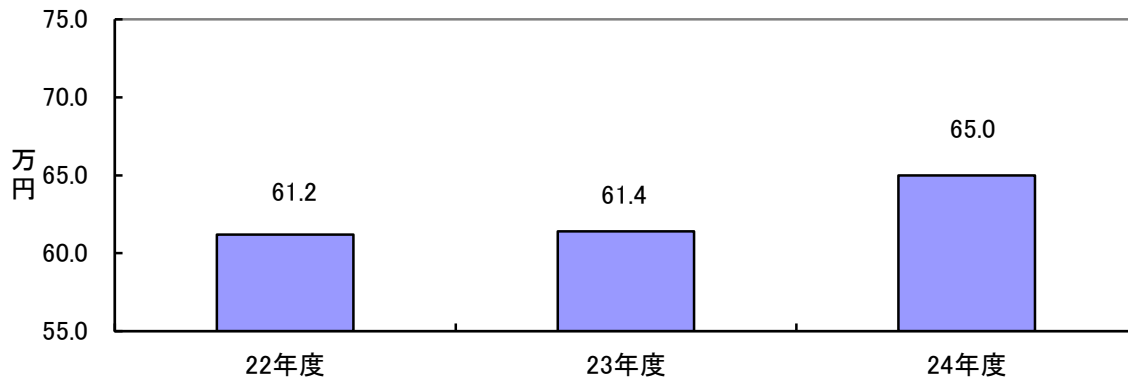
区分	単位	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度 予算
市税総額	千円	3,371,596	3,410,138	3,113,306	3,050,373
1 人当たり	円	109,546	111,676	102,790	100,712
1 世帯当たり	円	251,330	253,901	231,610	226,929
人口	人	30,778	30,536	30,288	30,288
世帯数	世帯	13,415	13,431	13,442	13,442

注) 人口及び世帯数は、平成 22～24 年度は各年度末、25 年度は 25 年 3 月 31 日現在の住民基本台帳登録者数による。また、市税総額は、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税及び入湯税の合計である。

5. 市債残高の推移



市民一人当たりの市債残高



6. 市有財産の状況 (平成 24 年度末現在)

名 称	現 在 高	名 称	現 在 高	
土 地	3,872,224 m ²	基 金	5,271,269 千円	
建 物	171,889 m ²	内 訳	財 政 調 整 基 金	1,971,000 千円
山 林 (立 木)	91,221 m ³		市 債 管 理 基 金	1,011,335 千円
有 価 証 券	14,379 千円		土 地 開 発 基 金	126,058 千円
自 動 車	140 台		施 設 整 備 基 金	342,544 千円
債 権	283,084 千円		そ の 他	1,820,332 千円

7. 一時借入金の状況 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

無 (限度額は 15 億円)

8. むすび

平成 24 年度決算状況及び平成 25 年度予算の概要をお知らせしました。平成 24 年度は、長年の念願であった総合体育館建設に着手したほか、都市基盤づくりの根幹となる麓土地区画整理やウッドタウン住宅建設などの継続事業に加え、串木野小学校管理棟耐震補強等など教育施設の整備充実のための事業、本浦交流センター等の整備や共生・協働の地域社会の仕組みづくりに向けた取組、食のまちづくりを推進するための「鹿児島うんまかもんグランプリ 2012in いちき串木野」など地域活性化のための事業、子宮頸がん等ワクチン接種支援、未来の宝子育て支援金給付など市民生活の各面にわたる事業を実施したところであります。

また、東日本大震災を教訓として、防災行政無線戸別受信機再整備事業や避難所等表示板設置事業のほか、高規格救急自動車の更新整備など市民の安心安全確保のための事業を実施し、概ね所期の成果を収めることができました。

このような事業を推進したうえで、平成 24 年度の一般会計及び特別会計の収支状況については、すべて収支の均衡を保つことができました。

本市の財政状況は、国の景気対策や行財政改革の効果等により一定の改善が図られておりますが、東日本大震災からの復興対策や「社会保障と税の一体改革」など未だ不透明な状況にあり、今後の財政運営にあたっては、従来にも増して国県の動向等を見極めるとともに、引き続き行財政改革を進め、健全財政を堅持していかなければならないと考えておりますので、今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。